

「今月の1枚」



カクミノスノキ（コウスノキ、コバウスノキ） ツツジ科スノキ属 *Vaccinium hirtum* .

主に太平洋側の本州と四国に分布する落葉性の低木。高知県内では比較的標高の高い県境に近い山地の林縁や日当たりの良い岩地に生える。

萼筒や若い実に稜がある点でカンサイスノキ（*Vaccinium smallii* var. *versicolor*）と異なる。葉をかんでも酸っぱくない。

花期は4－5月で赤い実が熟するのは6－7月頃。花と果実には顕著に稜が出来ることから名前がついた。

ウスノキ（*V. hirtum* var. *pubescens*）とは近く、区別が難しい。

（写真・文：奥田史郎 2009年5月 高知県の町寺川にて撮影）

（No.205 2010.5.24 掲載）